

沿線アンケートについて

■1 沿線アンケートの必要性

- ・大幅な見直しを実施するにあたり、コミュニティワゴンの利用が低迷している理由を把握しておく必要がある。
- ・通院や買い物に利用される施設、利用頻度を把握しておく必要がある。

■2 具体的な方法

- ・どのルートアンケートにも共通な項目と、ルートごとに独立な質問項目を組み合わせてアンケート用紙を作成する。
- ・運行にかかっている経費に対する意見を聞く。
- ・泉団地用のアンケート用紙には平成 26 年 6 月に実施した路線バスの増便と利用頻度向上についても確認する。
- ・アルバイトが配布、郵送回収（高齢者所帯、子育て所帯への配布が可能かどうか？）
- ・回収用の郵送料を補正予算によって確保することから、封筒の印刷等準備期間を考えると早くて「1 月下旬配布⇒2 月半ばまでに回収」のスケジュールとならざるを得ない状況である。

■3 留意点

- ・アンケートからの要望が、必ずしも見直し案に反映できるとは限らない（道路条件や使用できる車両数、路線バスやタクシーとの棲み分けの必要など）